

なんもく・山村ぐらし通信

協力隊卒業後の日々

「村の喫茶店もくもく」店主、鰐淵元貴さん



ワゴンの移動販売車で販売する鰐淵さん。コーヒーのほか、ウガンダ風揚げドーナツなどのお菓子類を販売

皆さま、こんにちは。今年の3月をもって、地域おこし協力隊としての3年間の任期を終了しました。鰐淵です。協力隊を卒業した4月以降も、引き続き妻と一緒に「村の喫茶店もくもく」を営業していくことになりました。南牧村の皆さまには引き続きお世話になります。が、どうぞ変わらぬご愛顧の程、よろしくお願いたします。

協力隊を卒業した4月から変わったこととして、今まで定休日だった毎週火曜日、水曜日から金曜日までと同様に「村の喫茶店もくもく」を予約制で利用いただけるようになりました！早速、毎月第2・第4火曜日には「きもの着よう会」の皆さまによる活動が新しく始まりました。

今後も、さまざまな用途

「村の喫茶店もくもく」電話番号：080-8492-5469

で、多くの皆さまにご利用いただけるようになれば嬉しいなと思っております。会議、趣味の集まり、サロン活動など幅広くご利用になれますので、ご興味のあな方はぜひお電話でお気軽にお問い合わせください。

さらに現在は、通常のお店の業務と並行して、移動販売車の準備にも取り組んでおります。まだ完成とはいかないものの、ようやく販売を開始できる状態になりました。これからは、村内や村外のさまざまな場所で、コーヒーやお菓子の出張販売を行っていきたく思っています。お出かけ先で私たちの移動販売車を見かけた際には、ぜひお声がけをいただければ嬉しいです。

そんなこんなで、協力隊を卒業してからは何かとせわしない日々を送っておりますが、時には息抜きもしながら、自分たちのペースで頑張っていきたいと思っております。 (鰐淵寄稿)

大きな温もりのなかで

桐生から南牧村へ移住して、今年の1月で7年目になりました。この6年間に結婚出産をし、母になりました。娘が産まれてすぐの頃から村の方々に抱っこしてもらい、とても可愛がっていただきました。温かく見守られ、安心感に包まれながら娘はのびのび、すくすくと成長し、秋には3歳になります。

山々に囲まれ、家の前には南牧川が流れ、産まれて初めて娘の目に映るものは、たっぷりの自然ばかりです。歩けるようになった頃にはお庭を嬉しそうに歩き、蝶々を見つけては駆け足で、まっつて、ちようちよ？、小さなお花を見つけるとは「お花きれいね」、空を見上げては「まま、みて！お月様」あつたね」と、ここにこ笑顔でお話をしてくれようになりました。覚える言



この春に保育園へ入園しました

この春には、さくら保育園へ入園しました。優しい先生やお友だちとの楽しい日々を重ねる中で、ますます明るく元気に、おねえさんになっていく姿に日々驚き、感激しています。安心して子育てができること、いつも見守ってくださる南牧村の方々、そして大自然に感謝の気持ちでいっぱいです。

大きな自然の中で、温かな人々の中で、どうぞ安心して健やかに、すくすく伸びのびと、おおきくなあれ。(Popi寄稿)

南牧いろいろイロりばた

昔は大人も子供もそこで止まり、顔が赤くいっぺえいたから、なる。どうした、先を野良仕事や山仕事と言わんか」検査の上官が終わった大人が集ま促した。はい！「。つちやあ囲炉裏を囲住所が出てこない。青年ながら、いっぺえ飲み顔が真っ赤になる。上ながら、ああだこう官はニヤニヤしながら再話したもんだ。子度促した。青年は直立不供はそんな大人の楽動の姿勢をさらに直立さしげな顔を見ながらせると、北カロリン尾沢食ったり遊んだりし村・父、上のカマ、ボテいた。この話は、そんな、下のカマ」一気にそな所で見たり聞いたりしう答えた。上官は笑いながらもんだから根のある事が甲種合格のハンコをもない事もある。間違っ押した。この純朴な青年ていることもあるだんべは当時の村の子供と同けど、囲炉裏端ちゅうの様、尋常小学校にはぼ行は、まあそんなもんだ。かず家業の炭焼きを手伝オレが住む旧尾沢村はっていた。文字も満足に南牧にもう一つオザワ読めなかつたようだ。当(小沢)という地名がある時の住所は北甘楽郡尾沢の関係で「うっぼざわ」村だったが北甘楽郡がうとか「おっぼざわ」という覚えで「北カロリン」うニックネームがついてとなり、区域名や番地がある。戦争に行った親父わからないから、思い浮の数年先輩が兵役検査にかなだ情景を「父、上に行った時のことだ。氏名カマ、ボク、下のカマ」年齢住所を問われた。直と続けたと推量される。立不動の姿勢で氏名年齢その後、キタカロリンがを元氣よく答えた後、住彼のニックネームになつ所になった。はい！群た。尾沢のかぢか寄稿)馬県・」と元氣な声が ※続編は協議会HPに掲載予定

2022(令和4)年8月発行 通巻第38号版(夏季号)

発行責任者・発行元：南牧山村ぐらし支援協議会
 問合せ：南牧村役場 村づくり・雇用推進課 協議会事務局
 電話：0274-87-2011(代)
 紙面編集：松林・高柳



協議会QRコード

協議会HP <https://nanmoku.org/>
 活動内容や各種情報を随時更新中！

【R4年度1~6月 空き家問合せ件数】

電話：25件
 (1月 2件)
 (2月 5件)
 (3月 0件)
 (4月 6件)
 (5月 2件)
 (6月 10件)

メール・手紙等：55件
 (1月 7件)
 (2月 5件)
 (3月 13件)
 (4月 8件)
 (5月 7件)
 (6月 15件)

現地物件見学：10件
 (1月 3件)
 (2月 1件)
 (3月 0件)
 (4月 3件)
 (5月 1件)
 (6月 2件)

【協議会ウェブサイト 訪問・閲覧状況報告】
 1/22-7/21 (約180日)

ページ閲覧数 88,885
 サイト訪問数 13,906
 サイト訪問者数 10,441
 平均ページ閲覧数 1訪問当たり6ページ

ぶらりなんもく村

わたしのお気に入りの滝

こんにちは、地域おこし協力隊として活動2年目です。みなさんは「やだま滝」という滝をご存知でしょうか？沢山の滝がある南牧村ですが、その中でも内板等はなく、2つ目の

こんには、地域おこし協力隊として活動2年目です。私のお気に入りの滝の壺堤上を左に渡った沢を登っていくと目の前にその姿を現します。

県道45号線で檜沢から上野村に抜けるトンネルの脇にその入口はあり、入り口にこそ看板はありませんが、その先には案内板等はなく、2つ目の



夏の涼やかな滝の様子



冬の氷瀑

を見せられて、行く度に違った景色が楽しめます。

今回は6月中旬

旬に行つたため、水量がとて

も豊富なうえ、

苔の緑色がとても美しい空間

でしたが、冬に行

けば徒歩10分で

氷瀑が見られる

滝でもありません。

南牧の三名

瀑と比べると人の

手も加わって

おらずひっそり

としています

が、気軽に行ける

表情豊かな滝

です。

皆さんもよか

ったら長靴を履

いて「やだま滝」

を訪れてみては

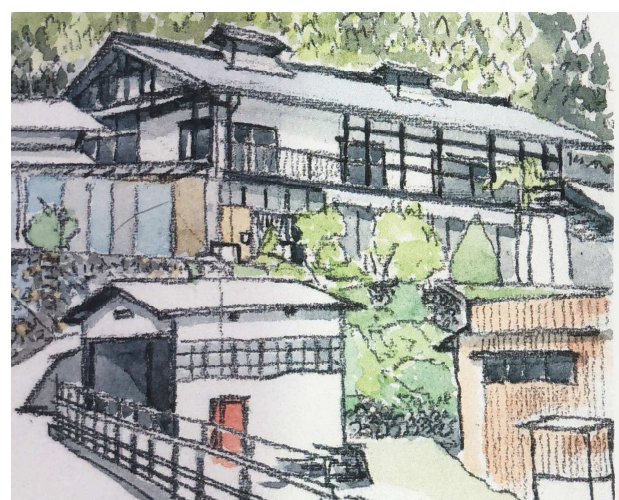
いかがでしょうか？

天才隊員寄稿)

「絵になる南牧村」

～この紋所が眼に入らぬか～

私が嫁いで早半世紀に近しい年月の流れにこんなとこ色々な事が話題になります。スローライフ&スローフードの地域を知る学びに関わり学生達を案内した頃が懐かしいくらい。よく私が南牧村の紹介する時に、話に出る徳川幕府直轄地の歴史文化が色濃く残る南牧村。直近では昨年まで放送されていた大河ドラマ「青天を衝け」で帯放送された大日向の馬喰いさつき」の話題で、縁あって深谷から思いがけず来てくれた繋がる繋がり感謝です。渋沢栄一さんゆかり絵の冊子を描き、本庄レンガ倉庫で出逢った



絵葉書に変身した見事なスケッチ

神戸とみ子寄稿)



黒瀧山不動寺の鐘突堂

潮音禪師と先代旧事本紀大成経

黒瀧山不動寺中興開山の祖、潮音禪師。潮音禪師は5代將軍徳川綱吉が帰依していた黄檗宗の高僧です。その関係から、黒瀧山には綱吉の子で幼くして亡くなった徳松君や、同じく帰依していた潮音禪師の出身地である佐賀藩主鍋島光茂、綱茂の位牌が安置されています。

その潮音禪師が江戸の大手版元戸嶋屋に請われて出版したのが「先代旧事本紀大成経」です。当時大ベストセラーになった全72巻にもなるこの大著は、元は聖徳太子が編纂したとされる「先代旧事本紀」と様々な古書からの記述をまとめたものを潮音禪師が写本したものでした。やがてこの書物の中にあつた伊勢神宮に関する記述が問題となり、幕府や朝廷を巻き込んだ大論争となりました。伊勢神宮の別宮とされている伊雑宮こそが、実は日神を祀る最高位の神社であるとする記述が伊勢神宮側から訴えられたためです。結局、幕府により偽書と断定された大成経は、発禁処分となり、版元は版木を燃やされ、潮音禪師も、元の書物を禪師に紹介した神道家の永野采女とともに塾居閉門50日という処罰を受けました。

この事件が潮音禪師隠遁の動機ともなり、黒瀧山中興開山のきっかけになったといわれています。当時の思想界では大事件となった「先代旧事本紀大成経事件」。

名利誕生の裏にこんなエピソードがあつたなんて、南牧村の歴史、ますます興味深いです。(三好寄稿)